

7月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川：左右岸 0.0km~6.2km 管轄出張所：豊川出張所
実施日	令和2年7月5日、23日	実施区間	右岸3.5km、清須河川敷公園



7月5日、梅雨真ただ中。雨がやんでいるうちに!と観察に出かけた。右岸3.5km付近は木にゴミがひっかり、高水敷は流木やごみ等大量に貯まっていた。キノコが生えている…。護岸のブロックに、カラスやシラサギ、アオサギがとまっていた。川沿いの道を下流に向かい清須河川敷公園に行った。公園の入口には、コロナウイルス感染拡大防止のための河川敷利用時のお願いの看板と立入禁止の鎖が張られていて静か。毎年豊川で7月開催の豊橋祇園祭花火大会も今年は中止。



4連休の初日23日に再び清須河川敷公園に行くと入口の鎖は撤去され釣り等のレジャーの人がたくさん訪れていた。天気は曇り。まだ梅雨明けしていないのでいつ雨が降るかわからないが時々青空も見えた。様々なトンボが飛び回っていたが、なかなか写真を撮るのは難しい。木に止まって撮れたトンボはネットで調べるとウスバキトンボ。名前のとおり、黄褐色の体に薄く大きな翅を持つ。よく見られるトンボ。南の国から世代交代しながら海を渡ってきてるらしい。ここで少し休めただろうか。心地よい風が吹き、カタバミの花の上をモンキチョウがヒラヒラ飛ぶ姿にも気分が上がった。



入口の階段を下りた所の立看板は、倒れてる方も立ってる物も真っ白で、告知の内容は不明状態。

公園管理者に連絡をしました



午前9時55分 水温24.5℃

河川愛護モニター